



【対象者】

富士市国保は①～③のすべてに当てはまる人 富士市後期高齢者は③にあてはまる人

① 令和7年4月1日時点で **20歳以上**

② 検査日からさかのぼって **1年以上** 富士市国民健康保険に加入

③ 保険税(料)を **完納** している世帯

【助成を受けられない場合】

- ※検査日時点で富士市国民健康保険（または後期高齢者医療保険）から脱退している場合
- ※富士市が指定する全ての検査項目を受診しない場合
- ※検査日までに助成の申請をしていない場合
- ※脳ドックの助成は3年に一度です。令和5年度・令和6年度に脳ドックの助成を受けた人は、脳ドックの助成はできません
- ※既に令和7年度特定健診（または健康診査）、人間ドック又は脳ドックを受診した場合
- ※妊娠中・妊娠の可能性ある、また検査当日妊娠の可能性ある場合

【受診方法】

1 予約

富士市が指定する検査機関（裏面）に、富士市のドック助成を受ける旨を申し出て、予約します。

2 申請

国保年金課（市役所3階北側）で助成の申請を行い、助成券を受け取ります。

《申請時の持ち物》

- ・保険資格の確認ができるもの（保険証・マイナンバーカード等）
- ・特定健診受診券（40歳以上の国保加入者）
- ・健康診査受診券（後期高齢者医療保険加入者）

※受診券が手元に届いている場合は、必ず持参してください。受診券は4月下旬に発送予定です。

※保険税(料)を申請前5日以内に支払った場合は、その領収書をお持ちください。

3 受診

検査当日は、助成券・保険資格の確認ができるもの・検査用品等を持って、受診してください。

助成の申請は
受診前に！

【助成の申請受付期間 等】 令和7年4月1日～令和8年3月31日実施の検査

令和7年3月26日～12月15日（土日祝日を除く、8:30～17:15）

令和7年12月16日から翌年3月31日の間に受診予定の方も、助成の申請は受付期間内に行ってください。

【富士市ドック検査項目】

＜人間ドック＞

問診、身体計測〔身長・体重・BMI・腹囲・血圧〕、視力検査、聴力検査、心電図検査
 眼底検査、胸部レントゲン検査、腹部超音波検査、肺機能検査、便潜血検査〔2日法〕
 上部消化管検査〔胃カメラまたはバリウム〕、尿検査〔糖、蛋白、潜血〕
 血液検査

- 肝機能〔AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GT (γ -GTP)、総ビリルビン、ALP、総蛋白、アルブミン〕
- 膵機能〔血清アミラーゼ〕
- 脂質〔総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール〕
- 腎機能〔尿素窒素、クレアチニン、尿酸、eGFR〕
- 糖代謝〔血糖、HbA1c〕
- 血液一般〔白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板〕
- ウイルス性肝炎〔HBs抗原、HCV抗体〕
- 血清〔CRP〕

医師の診察、結果説明

＜脳ドック＞

問診、頭部MRI、頭部MRA、身体計測〔身長、体重、腹囲、BMI、血圧、脈拍〕
 心電図検査、眼底検査、胸部レントゲン検査、尿検査〔糖、蛋白、潜血〕
 血液検査

- 肝機能〔AST (GOT)、ALT (GPT)、 γ -GT (γ -GTP)〕
- 脂質〔総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール〕
- 腎機能〔尿素窒素、クレアチニン、尿酸、eGFR〕
- 糖代謝〔血糖、HbA1c〕
- 血液一般〔白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板、PT、APTT〕

医師の診察、結果説明

【各検査機関独自の検査項目】

上記以外に検査機関ごとに追加の検査項目を実施しています。検査項目によっては追加料金がかかるものもあります。詳しくは各検査機関にお問い合わせください。

【人間ドック・脳ドックについてのお問い合わせは、富士市の下記担当まで】

- 富士市国民健康保険に加入の方・・・国保年金課保健事業担当 ☎55-2917
- 後期高齢者医療制度に加入の方・・・国保年金課高齢者医療担当 ☎55-2754